

株式会社 博多座  
経営状況説明書類

経済観光文化局  
(平成27年9月)

## 目 次

### 1 概 要

(1) 会社の沿革 .....	1
(2) 会社の目的 .....	1
(3) 役員名簿 .....	2
(4) 組 織 .....	3

### 2 平成26年度決算について

(1) 事業報告 .....	4
(2) 貸借対照表 .....	5
(3) 損益計算書 .....	6
(4) 株主資本等変動計算書 .....	7

### 3 平成27年度事業計画について

(1) 事業計画 .....	8
----------------	---

# 1 概 要

## (1) 会社の沿革

当社は、演劇興行、施設の管理、市民檜舞台の月での施設の貸し出しを福岡市から受託し、劇場博多座の一体的な管理を行う株式会社として、福岡市、地元経済界及び演劇興行界の38企業・団体からの出資により、平成8年7月5日に設立されております。

## (2) 会社の目的

当社は次の事業を営むことを目的としております。

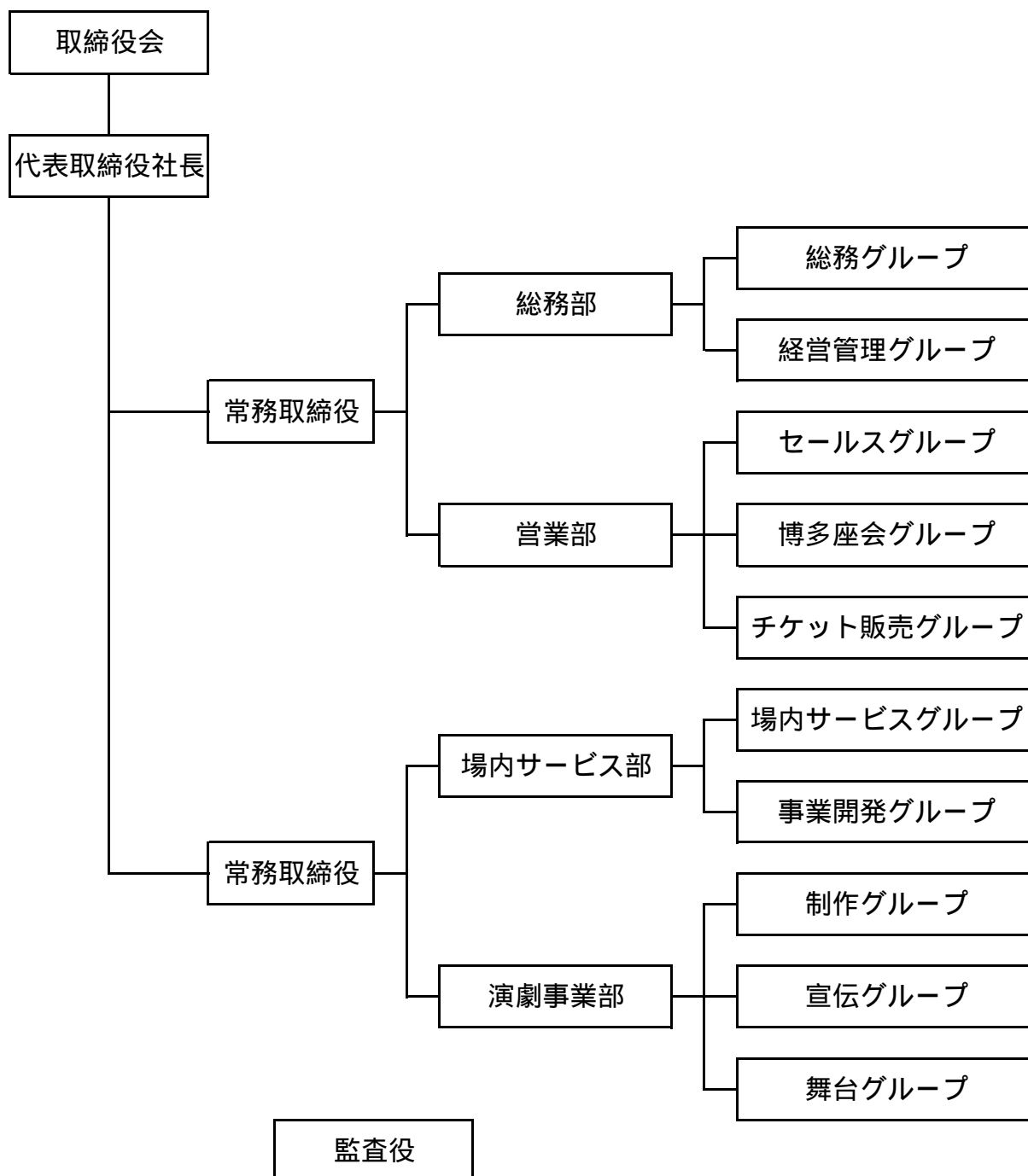
演劇の興行  
劇場施設の維持・管理  
食堂の経営及び食品、清涼飲料水、酒類、書籍、玩具、装身具、  
写真、たばこの販売  
演劇に関する情報の提供  
前各号に付帯し、または関連する一切の業務

### (3) 役員名簿

(平成27年7月1日現在)

会社における地位	氏名	市または民間における役職名
取締役会長	大谷 信義	松竹(株) 代表取締役会長
代表取締役社長	芦塚日出美	
常務取締役	砂田 八郎	福岡市より出向
常務取締役	吉浦 高志	松竹(株)より出向
取締役	松岡 功	東宝(株) 名誉会長
取締役	池田 篤郎	東宝(株) 取締役演劇部長
取締役	川崎 隆生	(株)西日本新聞社 代表取締役社長
取締役	石原 進	九州旅客鉄道(株) 相談役
取締役	吉田 泰彦	(株)福岡銀行 取締役専務執行役員
取締役	清水 信彦	西日本鉄道(株) 取締役執行役員
取締役	内田 敏夫	(株)福岡市民ホールサービス 代表取締役社長
取締役	重光 知明	福岡市 経済観光文化局長
取締役	酒井 龍彦	福岡市教育委員会 教育長
常勤監査役	島村 眞治	
監査役	田中 優次	西部瓦斯(株) 代表取締役会長
監査役	河部 浩幸	(株)九電工 相談役

#### (4) 組織



## 2 平成26年度決算について

### (1) 事業報告

平成11年6月の劇場開場以来15年目となる当期は、「中期経営戦略」に基づき、さらなる業績向上に向け経営努力をしてまいりました。

当期は平成26年9月に実施した改修工事の影響で公演回数が減った為、売上高は4,248百万円(前期比8.5%減)となったものの、コストの抑制に努めた結果、営業利益は156百万円(前期比19.2%増)、また経常利益は156百万円(前期比17.3%増)、当期純利益は140百万円(前期比6.0%増)と3期連続の黒字となりました。

公演ジャンル別には、歌舞伎2本、ミュージカル2本、宝塚歌劇1本、その他演劇8本の月間公演を行いました。中でも開場15周年の企画として自主制作を行いました「めんたいぴりり」公演につきましては、多方面からのご協力を得て、地元が一体となって舞台を盛り上げていただき、公演の盛況に結びつきましたことは、当社の今後の事業展開を考える上で大きな成果であったと考えております。

月間主要公演の興行収入率は、30%台の公演が2本、50%台が3本、60%台が1本、70%台が1本、80%台が2本、90%台が2本、100%台が2本となり、総合した平均興行収入率は64.7%となりました。

年	月	公 演 名	出 演 者	制 作 等
26	4	武田鉄矢, 前川清特別公演	武田鉄矢, 前川清 他	博多座
	5	コロッケ薫風喜劇公演	コロッケ 他	博多座
	6	六月博多座大歌舞伎	坂田藤十郎 他	松竹
	7	宝塚歌劇月組公演	龍真咲 他	宝塚歌劇団
	8	レディ・ベス	平野綾 他	東宝
	9	ミス・サイゴン	駒田一 他	東宝
	10	Endless SHOCK	堂本光一 他	東宝
	11	笑う門には福来る	藤山直美 他	松竹
27	1	北島三郎最終公演	北島三郎 他	博多座
	2	二月歌舞伎公演	市川染五郎 他	松竹
	3	めんたいぴりり	博多華丸 他	博多座

## (2) 貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,673,485	流動負債	582,620
現金及び預金	1,243,236	リース債務	10,922
売掛金	243,967	未払金	174,979
公演準備金	55,656	未払費用	10,374
貯蔵品	349	未払法人税等	9,764
前払費用	5,386	未払消費税等	18,397
繰延税金資産	12,221	前受金	300,670
未収入金	109,845	預り金	40,533
その他	2,909	賞与引当金	16,976
貸倒引当金	△ 88		
固定資産	922,707	固定負債	1,579,625
有形固定資産	47,287	リース債務	30,125
建物附属設備	3,859	長期預り金	1,469,000
機械装置	47	預り保証金	79,800
工具器具備品	11,423	役員退職慰労引当金	700
リース資産	31,956		
		負債合計	2,162,245
無形固定資産	10,292	(純資産の部)	
ソフトウェア	1,906	株主資本	518,927
ソフトウェア仮勘定	777	資本金	1,125,000
電話加入権	1,244	利益剰余金	△ 606,072
リース資産	6,364	その他利益剰余金	△ 606,072
投資その他の資産	865,128	繰越利益剰余金	△ 606,072
投資有価証券	850,450	評価・換算差額等	△ 84,980
関係会社株式	14,500	その他有価証券評価差額金	△ 84,980
その他	178		
		純資産合計	433,947
資産合計	2,596,193	負債・純資産合計	2,596,193

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

### (3) 損益計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位:千円)

科 目	金	額
売上高		
興行収入	3,737,106	
外部公演収入	20,100	
事業収入	254,281	
受託料収入	236,937	4,248,425
売上原価		
興行原価	3,031,038	
事業原価	52,176	3,083,215
売上総利益		1,165,210
販売費及び一般管理費		1,008,281
営業利益		156,928
営業外収益		
受取利息及び配当金	373	
その他	603	977
営業外費用		
支払利息	1,275	
その他	73	1,348
経常利益		156,557
税引前当期純利益		156,557
法人税、住民税及び事業税	14,345	
法人税等調整額	1,398	15,744
当期純利益		140,812

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。



#### (4) 株主資本等変動計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位:千円)

	株主資本			株主資本 合計	評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	利益剰余金			その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
		その他 利益剰余金	利益剰余金 合計				
当期首残高	1,125,000	△ 746,885	△ 746,885	378,114	△ 14,170	△ 14,170	363,944
当期変動額							
当期純利益		140,812	140,812	140,812		-	140,812
株主資本以外 の項目の当期 変動額(純額)			-	-	△ 70,810	△ 70,810	△ 70,810
当期変動額合計	-	140,812	140,812	140,812	△ 70,810	△ 70,810	70,002
当期末残高	1,125,000	△ 606,072	△ 606,072	518,927	△ 84,980	△ 84,980	433,947

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

### 3 平成27年度事業計画について

#### (1) 事業計画

我が国経済は、アベノミクス政策により景気は企業部門に改善がみられるなど、緩やかな回復基調が続いており、雇用・所得環境の改善傾向も続いているものの、少子高齢化の進行、ライフスタイル・価値観の多様化等により、演劇興行界は依然として厳しい状況にあります。

このような中、当社は「中期経営戦略」に基づき、良質で集客力と収益性のある演目の選定・制作、出演者によるイベントや映像露出など効果的な広報・宣伝戦略の展開、多様なチケット販売戦略や企業・団体などへの個別提案型の営業戦略を展開して売上増加を図るとともに、買付費の交渉や自主制作及び共同制作化によって、興行原価の抑制にも努めてまいりました。

今期は、開場から15年を経過し、高機能な舞台機構を将来にわたって維持活用する為、約1ヶ月半の休館を伴う大規模改修が福岡市によって行われるなど、新たなステージに向けた歩みを始める年でもあります。

このような状況に鑑み、このたび、平成27～平成29年度を計画期間とする新たな中期経営計画を策定いたしました。過去の公演実績における、演目、俳優、市場動向等を分析・評価し、お客様のニーズに合った演目の上演、事業収入の拡大、公演原価等の抑制等により、安定的な収益の確保を目指します。

今後は、従来からの公演計画・営業戦略の展開に加え、中期経営計画にそった事業計画の目標管理を徹底し、早期に累積損失を解消したいと考えております。

年	月	公 演 名	出 演 者	制 作 等
27	4	源氏物語	市川海老蔵 他	3 Top
		歌舞奏	五木ひろし 他	博多座
	5	宝塚歌劇雪組公演	早霧せいな 他	宝塚歌劇団
	6	六月博多座大歌舞伎	中村鴈治郎 他	松竹
	7	レ・ミゼラブル	福井昌一 他	東宝
	8	H K T 公演	指原莉乃 他	A K S
	9	石川さゆり特別公演	石川さゆり 他	博多座
	10	Endless S H O C K	堂本光一 他	東宝
	11	三匹のおっさん	西郷輝彦 他	東宝
28	1	放浪記	仲間由紀恵 他	東宝
	2	坂東玉三郎特別舞踊公演	坂東玉三郎 他	松竹
	3	全館休館		